

戦略評価シート

二ツ井町 商工会

令和2年度(4年目)

※戦略評価判定基準:戦略を構成する施策の評価結果に基づき、(A)(順調)、(B)(概ね順調)、(C)(一部未達成)の3段階で評価する。

戦略1 育て・挑戦を支える商工会		総合評価
施策1	商工会ならではの事業承継と創業推進	Ⓑ
施策2	巡回の質的向上による個社支援の実施	Ⓐ
施策3	地域外に活路を見出す販路開拓支援の実施	Ⓑ

	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
評価結果	3部会員を対象とした緊急のコロナ影響調査を行い会員ニーズの把握に努めた。コロナ禍で個別相談会を中心に個社支援に全職員注力した。	従来講習会のあり方の見直し	個別相談会(研修会)を通じた個社支援の強化

戦略2 プロ集団の商工会		総合評価
施策4	職員の支援スキル向上	Ⓐ

	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
評価結果	事業承継セミナー、所得税の税制改正、財務戦略アドバイザー、中小機構セミナー、働き方改革関連法セミナーなど、職域、担当に関わらず幅広い分野の研修会に積極的に参加して資質向上を図った。	現状の業務で忙しいので移動時間などもあり積極的に参加できない状況が見受けられる。	オンラインの研修会が増えてきたことにより、参加しやすい環境が整ってきた。将来を見据え積極的研修させたい。

戦略3 事業者が主役の商工会		総合評価
施策5	総代会制から総会制への移行	Ⓐ
施策6	商工会未加入者リストを活用した会員加入促進運動の実施	Ⓐ

	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
評価結果	コロナ禍で相談に訪れた未加入者、地域内の既存の未加入者に対して、会長と職員による積極的なアプローチにより、大きな成果を得た。	コロナ禍もあって非常に経営が厳しくかつ零細な事業所が目立ってきた。	検討中の事業所もまだあるので、情報を引き継げるように整備していきたい。

戦略4 機動的・効率的な商工会		総合評価
施策7	ICT活用による情報発信力の向上	Ⓑ
施策8	支援拠点のあり方検討	Ⓐ

	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
評価結果	積極的かつタイムリーに各種施策情報、さらに今期はBCPの周知なども発信した。商工会報の全戸配布は、非会員への支援メニュー発信につながる。会館解体費用の積算や会館の土地建物の権利関係を整理	ホームページ更新の役割分担の徹底。移転候補先のリスアップ、計画的な会員への周知	ホームページも役割分担を徹底し更新頻度を上げていきたい。アクションプログラム策定委員会で移転計画の議論し、創生プランに盛り込む予定。

戦略5 環境変化に強い商工会		総合評価
施策9	将来に備えた中長期財政計画の策定	Ⓑ

	評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
評価結果	商工会費、手数料、委託事業などの各種シミュレーションを行い自己財源確保に向けた取り組み(各種共済の新規獲得、ネットde記帳や労働保険事務の新規受託)を行っている。	予算に沿った事業執行やシミュレーションをもとにした自己財源確保に努めているが、会員減少に伴い目標達成は難しくなっている。	これまでのシミュレーションを現状に合わせて見直し予定